

## 会 議 記 録

次のとおり会議記録を公表します。

会 議 名	第3回瀬戸・高松広域定住自立圏共生ビジョン懇談会
開催日時	平成22年3月1日(月) 15時00分～16時00分
開催場所	高松市役所 3階 32会議室
議 題	(1)瀬戸・高松広域定住自立圏共生ビジョンについて (2)その他
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記理由	
出席委員	井原会長，佃委員，平尾委員，曾我部委員，好井委員， 佐伯委員，三井委員，岩瀬委員，熊委員
傍 聴 者	0 人      (定員 10 人)
担当課および 連絡先	企画課 (839-2135)

### 会議経過および会議結果

会議を開会し，次の議題について協議し，下記の結果となった。

#### (1) 瀬戸・高松広域定住自立圏共生ビジョンについて

以上のことについて，事務局より説明し，次のとおり意見があった。

##### (会長)

今日の懇談会が今年度の最終ということになり，当初の共生ビジョンは3月に策定され，4月からは第2ラウンドとして，新たに懇談会の意見として協議していくという予定です。共生ビジョンについての意見をお願いします。

##### (委員)

公共交通において，小豆島の島内バスが大きな問題となっており，直島の100円バスについても問題は多いと思います。地域のバスは公共交通として該当しないのですか。

##### (事務局)

定住自立圏の取組は，中心市と周辺町がお互いにメリットのある事業について，連携するということになりますので，地域のバスは大きな問題だということは認識していますが，定住自立圏では取り組むことが難しいと考えています。

##### (会長)

自治体同士の協定の問題がありますので，当初の共生ビジョンには盛り込めませんが，第2ラウンドでは地域公共交通のあり方を考えることもできると思います。

##### (委員)

将来像では，前回に重なりがある図はどうかという意見もありましたが，修正案のアロー図でよいと思います。ただ，図と文字のバランスが悪い感じがします。

##### (会長)

瀬戸・高松広域定住自立圏という名称で瀬戸と高松が並列というのは，少し違和感がありますが，当初の共生ビジョン（案）はみなさんに了承されたということによろしいでしょうか。

## 会議経過および会議結果

4月以降の懇談会では個人的には、3年必要だと思っています。1年目でどうあるべきかという問題提起をやりたい。2年目はその事業化をどうすべきか。また3年目は少し柔軟な考えを取り入れて様々なことを考えてみるということまでできればと思います。

その他の意見はありますか。

(委員)

先ほどの公共交通の件ですが、島の住民にとって高松での利便性を向上させるのは重要だと考えています。

(会長)

当初の共生ビジョンについての意見は、現時点でまとめたいと考えています。今後のスケジュールについて事務局からお願いします。

(事務局)

今年度についてのスケジュールから説明します。3月中に共生ビジョン(案)を議会の調査会で御審議していただき、瀬戸・高松広域定住自立圏を構成する1市5町の首長および議長が委員となっております推進委員会を経て、今年度中に共生ビジョンを策定します。

来年度からの懇談会の開催につきましては、なるべく多くの委員が参加できるように日程調整を行っていきたいと考えています。

(委員)

日程調整については、なるべく早くにおおよその開催時期を教えてくださいたいと思っています。共生ビジョンについては、重要なことは斜度をつけるなど工夫をして、分かりやすくしてほしい。

(委員)

懇談会の委員でも分かりにくいので、一般の方にも分かりやすい表現にして、発信してほしい。

(会長)

子どもは子ども用に、大人は大人用に情報を発信することも重要だと考えます。

(委員)

共生ビジョンをただ発行するだけではなく、できるだけ効果的な情報発信をしてほしいと思います。

(委員)

点の発信を行えば重なることはほとんど無く、取組が面として行えるように共生ビジョンを捉えることが必要だと思います。

(委員)

だれもが分かりやすいネーミングや情報発信が必要です。

(会長)

本年度の第1ラウンドとして、意見の取りまとめをどうしますか。

(事務局)

会長、副会長と協議しながら、メールなどを活用して、意見を取りまとめたいと考えています。

(会長)

本年度の第1ラウンドの合意として、現時点で懇談会の意見を取りまとめたいと思います。来年度からは、他の地域の事例を研究したり、ゲストスピーカーを呼ぶなど創意工夫を生かせる懇談会にしたいと考えていますので、よろしくおつきあいください。

本日はこれで終わります。

